

引用・参考文献他（順不同）

- ▶アイヌの口承文芸に謡われた祭具イナウ(削りかけ・削り花)の全国的分布
 - ・AeroSpace News Agency Sapporo Aerospace Ufo News 2016-11 VOL. 33-1
 - ・AeroSpace News Agency Sapporo Aerospace Ufo News 2023-6 VOL. 40-1
 - ・阿寒湖温泉アイヌ文化推進実行委員会「神々と共に生きるアイヌ文化遺産」伝承・祭礼
https://www.akanainu.jp/culture/densyou_sairei/
 - ・公益財団法人アイヌ民俗文化財団 オルシベスウオプ5
<https://www.ff-ainu.or.jp/web/learn/language/animation/details/015-all05.html>
 - ・山田孝子 1996「アイヌの火の神について」国際日本文化研究センター
https://nichibun.repo.nii.ac.jp/record/5474/files/niso_012__113__103_115__113_125.pdf
 - ・久保寺逸彦 1977「アイヌ叙事詩 神謡・聖伝の研究」岩波書店
 - ・久保寺逸彦 2001「久保寺逸彦著作集1 アイヌ民族の宗教と儀礼」草風館
 - ・阪口諒 2019「北海道アイヌの口承文芸にみるイナウの霊魂」日本口承文芸学会
https://ko-sho.org/download/k_042/SFNRJ_K_042_15.pdf
 - ・北原次郎太 2014「アイヌの祭具 イナウの研究」北海道大学出版会
 - ・今石みぎわ, 北原次郎太「花とイナウー世界の中のアイヌ文化ー」北海道アイヌ・先住民研究センター ブックレット4号
 - ・今石みぎわ 2009「日本列島における削りかけ習俗の研究」
 - ・鈴木正慶 2009「バリ島の暦・不思議な時間概念」明治安田生活福祉研究所調査報「生活福祉研究」通関68号
 - ・金田一京助(訳者) 1923「アイヌ聖典」世界文庫刊行會
 - ・金田一京助 1973「アイヌ文化誌 金田一京助選集 II」三省堂
 - ・堀田吉雄 1996「山の神信仰の研究」伊勢民俗学会
 - ・萱野茂 1978「アイヌの民具 アイヌの民具刊行運動委員会編」すずさわ書店
 - ・名取武光「アイヌの花矢と有翼酒箸」六興出版
 - ・小野重郎 1970「農耕儀礼の研究」弘文堂
 - ・松崎憲三 1985「山の神祭りにおける木製祭具の研究」国立歴史民俗博物館
https://rekihaku.repo.nii.ac.jp/record/382/files/kenkyuhokoku_007_15.pdf
 - ・木崎和広 1980「秋田のケズリカケとその伝承について」秋田博研報 第5号
https://www.akihaku.jp/cms/wp-content/uploads/2023/12/aktpmrep05_081-088.pdf
 - ・岩手県教育委員会 1976「文化財調査報告第二十二集 久慈市山根の民俗」岩手県教育委員会
 - ・杉山寿1956「宮城県牡鹿郡牡鹿半島における祝い行事とアイヌイナウの関連性について」地域社会研究会
 - ・北海道博物館・群馬県立博物館、アイヌ文化財団編2021「アイヌの暮らし-時代-地域-さまざまな姿」アイヌ民族文化財団
 - ・埼玉県歴史資料館1986「小正月とモノヅクリ」埼玉県歴史資料館
 - ・新潟県教育委員会 1982「越佐の小正月行事」新潟県教育委員会
 - ・長野市立博物館2015「長野市立博物館収蔵資料目録 民俗2」長野市立博物館
 - ・堀田吉雄 1996「山の神信仰の研究」伊勢民俗学会
 - ・熊野市教育委員会大谷大学民俗研究会編1983「紀伊熊野市の民俗11」熊野市教育委員会
 - ・熊野市教育委員会大谷大学民俗研究会編1982「紀伊熊野市の民俗13」「紀伊熊野市の民俗14」熊野市教育委員会
 - ・浦西勉 1993「奈良県立民俗博物館だより第64号 紀伊半島中央山岳部吉野山地における山の神まつりの諸相」奈良県立民俗博物館
<https://www.pref.nara.jp/67237.htm>
 - ・四国民俗学会2000「四国民俗33」四国民俗学会
 - ・豊後高田市役所2025「1年の五穀豊穡と無病息災を祈願～天念寺修正鬼会が開催されました～」
<https://www.city.bungotakada.oita.jp/site/dekigoto/30913.html>
 - ・青山社編集部 2007「御幣 祈りと祓いのすがた」青山社
 - ・黒崎直 1977「斎串考」元興寺仏教民俗資料研究所考古学研究室
 - ・沼部春友、茂木貞純 2018「神道祭祀の伝統と祭式」戒光祥出版
 - ・國學院大學日本文化研究所 1999「神道辞典」
 - ・笹生, 吉永博啓2019『「御幣」が捧げ物として持つ本当の意味 そこには、その時代の最先端があった』國學院大學メディア
<https://www.kokugakuin.ac.jp/article/133492>
 - ・池上二良 1980「アイヌ語のイナウ語の由来に関する小考ーウイльта語のillauの語源にふれてー」民族学研究44(4)
<https://ndlsearch.ndl.go.jp/books/R000000004-I2121478>
 - ・布目順郎1996-12「結縄のこと」月刊しにか 大修館書店
 - ・御幣束とは？黒岩春日神社【公式】

- <https://kuroiwakasuga.com/oheisoku/>
- ・例大祭「那智の扇祭り 熊野那智大社 飛龍神社 那智御瀧
<https://kumanonachitaisha.or.jp/event/fan/>
 - ・市河三次, 深澤美津子1985「小正月民俗事象に於ける地域類型と自然史的解析」山梨県立女子短期大学紀要18巻 山梨県立女子短期大学
http://www.i-repository.net/il/user_contents/02/G0000632repository/jtk1985008.pdf
 - ・2016『「イナウ」市文化財に 輪島市教委, 奉納額4点』 中日新聞
<https://blog.goo.ne.jp/ivelove/e/0848ff459647623ae49112f11404ba61>
 - ・佐々木泰造 2016「アイヌのルーツ 縄文人にオホーツク人の影響」毎日新聞
<https://blog.goo.ne.jp/ivelove/e/3fbc2bb2800d3eaafdc3efc1a8545e6>
 - ・日本大百科全書「小正月」
 - ・日本大百科全書「幣帛」
 - ・Wikipedia「粥杖」
 - ・政岡伸洋 2013「韓国済州島の宗教儀礼」アジア文化史研究大3号 東北学院大学大学院文学研究科
https://researchmap.jp/read0082710/published_papers/5108671/attachment_file.pdf
 - ・改訂新版 世界大百科事典「彼岸」
 - ・五来重 2008「宗教歳時記」KADOKAWA
 - ・群馬県教育委員会 2017「小正月のつくりもの(五):総論・図版篇」群馬県無形文化財緊急調査報告書 群馬県教育委員会編 群馬県教育委員会
<https://sitereports.nabunken.go.jp/99930>
 - ・YogaFull編集部『インドとも縁がある!誰かに言いたくなる「お彼岸」の話』
<https://yoga-lava.com/yogaFull/8836/>
 - ・金両基 1976「韓日の古代信仰に見る神事と芸能」日本演劇学会紀要16巻
https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjstr/16/0/16_19/_pdf/-char/ja
 - ・山陽中央新報デジタル2023「カミ・人・祭りの原風景〜神社のことは事典<錦田剛志>(43) 幣帛【みてぐら・へいはく】(三)「みてぐら」に複数の学説
公の祭祀を受け継ぐ幣帛料
<https://www.sanin-chuo.co.jp./articles/-/412200>
 - ・ecotopia編集部 2020「謎の遺跡ストーンヘンジの目的は?新しい発見と日本の環状列石」
<https://ecotopia.earth/airticle-42371>
 - ・NATIONAL GEOGRAPHIC 2010「ウッドヘンジ、夏至の儀式的場か?」
<https://natgeo.nikkeibp.co.jp/nng/airticle/news/14/2917/>
 - ・山本直人 2010「環状木柱列からみた縄文時代晩期の地域社会」名古屋大学文学部研究論集 史学
https://nagoya.repo.nii.ac.jp/record/11081/files/jouflh_55_25.pdf
 - ・フランク・ウォーターズ 林陽(訳) 1993年「ホビ宇宙からの聖書」徳間書店
 - ・外山政文「量子力学が創り出す不思議な世界:量子テレポテーション!」
https://www.kyoto-su.ac.jp/project/st/st04_04.html
 - ・風間伸次郎 1995「第9回特別展図録 北方民族の船:北の海をすすめ・ナーナイの船」北海道立北方民族博物館
<http://www.tufs.ac.jp/ts/personal/kazama/papers>
 - ・宇田川洋校註1981「河野常吉ノート<考古篇1—北海道先史時代遺跡—>」北海道出版企画センター
 - ・深沢武雄 2015「鹿石の谷—ユーラシア大陸最大の複合祭祀遺跡—」株式会社テクネ
 - ・木崎洋技術士事務所 2021「日本人の起源:沖縄とアイヌとインカを結ぶ縄算(キープ)が意味することはなんだろう」
<https://kz-pe.com/quipu-2>
 - ・大林太良 1960「Inauの起源について」民族学研究24/4 https://doi.org/10.14890/minkennewseries.24.4_277
 - ・Wikipedia「幣帛」
 - ・Wikipedia「彼岸の由来」
 - ・鈴木正慶 2009明治安田総合研究所「バリ島の暦:不思議な時間概念」明治安田生活研究所調査報 生活福祉研究通巻68号 明治安田総合研究所
https://www.myri.co.jp/publication/myilw/foreword/backnumber_68.php
 - ・CNET Japan『「地球と外宇宙を歌でつなぐ」プロジェクト-NASAの科学者とアーティストがコラボ』UchuBiz
<https://uchubiz.com/article/ext292/>
 - ・喜舎場永殉 1977「八重山民俗誌 上巻」沖縄タイムス社
 - ・川平村の歴史編纂委員会編 1976「川平村の歴史」石垣市川平公民館編
 - ・松村武雄 1955「日本神話の研究 第2巻:洪水始祖伝承 石垣島」培風館
 - ・多良間村誌変遷委員会 1973「村誌たらま島:孤島の民俗と歴史」新星図書
 - ・零石町教育委員会 1972「零石の民話1」心のふるさとシリーズ 零石町
 - ・大城立裕, 星雅彦, 茨城憲 1976「日本の伝説2 沖縄の伝説:ニンプシ[群棒星]御嶽」角川書店

- ・世界大百科事典 「来訪神」
- ・日本国語大辞典 精選版「削掛の神事」
- ・川平村の歴史編集委員会 1976「川平村の歴史」石垣市川平公民館
- ・喜舎場永珣 1977「八重山民俗誌 上巻：沖縄琉球歴史文化民俗先島諸島離島」沖縄タイムス
- ・「真世加那志の由来～琉球沖縄の伝説」 <https://www.youtube.com/watch?v=aIQqSTkpUes>
- ・青松光晴「謎の国々は実在したか？(5)～エクアドルに縄文土器がでた！？」 日本古代史つれづれブログ
<https://aomatsu123.blog.fc2.com/blog-entry-108.html>
- ・蔵手文雄 2015「豊前地区装飾古墳群初探訪14—貴船平下の裏山小食横穴群説」装飾古墳今昔紀行Past and Present Trips to Decorated Ancient Tumulus in Japan
<http://blog.livedoor.jp/warabite/archives/51491665.html>
- ・ユネスコ文化遺産「米川の水かぶり」
<https://www.city.tome.miyagi.jp/bunkazai/mizukaburi.html>
- ・文化遺産オンライン「薩摩硫黄島のメンドン」文化庁
<https://bunka.nii.ac.jp/heritages/detail/244588>
- ・さつまSENDAI観光局 「甑島のとしどし」 薩摩川内観光物産ガイド
<https://satsumasendai.gr.jp/spotlist/1928/>
- ・中島誠一 2011「川道のおこなひ 湖北に春を呼ぶ一俵鏡餅」サンライズ出版
- ・男鹿市観光商工課 「地域・伝統記事一覧」 男鹿ブロ
<http://ogablo.jp/community/>
- ・木崎洋 2021「数文字の起源：古代文字の神秘と沖縄とインカを結ぶ藁算の不思議」
<https://kz-pe.com/quipu/>
- ・三嶋 2018「恩納村塩屋の藁算」 沖縄ある記
<http://okiaruki.com/wordpress/?p=3069>
- ・坪井正五郎 1891「東京人類学会雑誌」第6巻第66号 「結縄、書契の例」日本人類学会発行
<https://doi.org/10.1537/ase1887.6.403>
- ・北海道立北方民族博物館 2002 「北方諸民族文化のなかのアイヌ文化—文化交流の諸相をめぐって」北方博物館だより 第44号 第16回北方民族文化報告書 北海道立北方民族博物館
https://www.hoppohm.org/book/dayori/dayori37-48/dayori_044.pdf
- ・杉井健 2018「弥生時代後期集落の消長よりみた古墳時代前期有力首長墓系譜出現の背景」国立歴史民俗博物館研究報告 第211集 国立歴史民族博物館
https://rekihaku.repo.nii.ac.jp/record/2421/files/kenkyuhokoku_211_12.pdf
- ・知里真志保 2013「言語と文化史—アイヌ文化の探求に当たりて—」青空文庫 kindle版
- ・馬場脩 1979「樺太・千島考古・民族誌Ⅰ 北方歴史文化叢書」北海道出版企画センター
- ・新岡武彦 1977「樺太・北海道の古文化2 北方歴史文化叢書」北海道出版企画センター
- ・河野常吉 1974「河野常吉著作集Ⅰ：考古学民族誌編」北海道出版企画センター
- ・岡谷公二 2013「神社の起源と古代朝鮮」平凡社
- ・武光誠 2024「渡来人とは何者か：その実像と虚像を解く」河出書房新社
- ・鳥越憲三郎 2000「古代中国と倭族：黄河長江文明を検証する」中公新書
- ・安本美典 2012『大崩壊「邪馬台国」内説：土器と鏡の編年・不都合な真実』勉誠出版
- ・ムーギー・キム 2022「そっか、日本と韓国って、そういう国だったのか。」東洋経済新報社
- ・あきた森づくり活動サポートセンター「特集 東北の基層文化を探る①～⑦」
<http://www.forest-akita.jp/data/kiso-bunka/kiso-top/kiso-top.html>
- ・奈良市国立文化財研究所蔵「隼人の楯」鹿児島県歴史・美術センター黎明館学芸課
https://www.pref.kagoshima.jp/ab23/reimeikan/josetsu/theme/genshi/satsuma/kgs01_s5_3.html
- ・Wikipedia「勿来関」
- ・浅井亨 1987「アイヌのユーカラ 神々と人間の物語」筑摩書房
- ・福岡市教育委員会 1981「重要遺跡確認調査報告書Ⅰ—装飾古墳・吉武K7号墳—」福岡市埋蔵文化財調査報告書第68集
<https://sitereports.nabunken.go.jp/ja/16999>
- ・福島雅儀 2016「福島県の装飾横穴」国立歴史民俗博物館研究報告 第80集
<https://doi.org/10.15024/00000889>
- ・excite blog 2019「鴨籠古墳 直弧文石棺がちいさすぎる謎 +石人山古墳」ひもろぎ逍遥
<https://lunabura.exblog.jp/30429685/>
- ・livedoor Blog「装飾古墳今昔紀行 Past and Present Trips to Decorated Ancient Tombs Japan」
<http://blog.livedoor.jp/warabite/>

- ・坂口浩之 1999「美濃地方の御物石器の資料紹介」岐阜県博物館調査研究報告(20)
<https://www.gifu-kenpaku.jp/message/kankoubutsu-1/>
- ・阪口諒 2019「北海道アイヌの口承文藝にみるイナウの靈魂」日本口承文学會編 白帝社
https://ko-sho.org/download/k_042/SFNRJ_K_042_15.pdf
- ・「アイヌのことをもっと知りたい」 <https://urespa21.exblog.jp/>
- ・大和岩雄 2012「神と人の古代学：太陽信仰論」大和書房
- ・濱田耕作 1976「河内国府石器時代遺跡発掘報告等」京都帝国大学文学部研究報告 臨川書店
https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/bitstream/2433/181579/1/ktkk002_0001.pdf
- ・鳥居瀧蔵記念博物館パワーアップ事業実行委員会 2013「鳥居瀧蔵とアイヌ：北方へのまなざし」徳島県立鳥居瀧蔵記念博物館
<https://torii-museum.bunmori.tokushima.jp/zuroku/ainu.pdf>
- ・山根雅, 原田雅弘 1990「秋里遺跡(西皆竹):鳥取県保健会館(仮称)建設に伴う発掘調査報告書」財団法人鳥取県教育文化財団
<https://sitereports.nabunken.go.jp/ja/13729>
- ・山本助多助 1978「怪鳥フリー カムイ・ユーカラ」平凡社
- ・高橋健 2008「日本列島における貉の考古学的研究」北海道出版企画センター
- ・山浦清 2004「北方狩猟・漁労民の考古学」同成社
- ・財団法人山形県埋蔵文化財センター 2008「研究紀要 第5号 2008.2」財団法人山形県埋蔵文化財センター
https://yamagatamaibun.or.jp/?page_id=2496
- ・調布市教育委員会 2024「入間町城山遺跡第55地点1号.2号4号堅穴住居遺跡出土遺物」調布市文化財指定理由説明書
<https://www.city.chofu.lg.jp/documents/11806/10.pdf>
- ・程天良(著) 池上正治(訳) 2000「徐福霧のかなたへ」第一書房
- ・大野真 2004「弥生文明と南インド」岩波書店
- ・大野晋 2007「日本語の源流を求めて」岩波新書
- ・重松明久 1969「邪馬台国の研究」白陵社刊
- ・木曾朗生 2006「神武東征とアイヌ文化(1)」架橋4紀要論文 長崎大学教育学部政治学研究室
<https://nagasaki-u.repo.nii.ac.jp/records/13892>
- ・木曾朗生 2006「神武東征とアイヌ文化(2)」架橋7 長崎大学教育学部政治学研究室
https://nagasaki-u.repo.nii.ac.jp/record/13895/files/kakyo7_207.pdf
- ・本田勝一 2001「アイヌ民族」朝日文庫
- ・「神社に祀られている神様：第六回・酒の神様スクナヒコナ」
https://www.homemate-research-religious-building.com/useful/shrine_buddha/jinja/jinja06/#:~:text
- ・谷井彪 1989「岡部町水窪遺跡出土大柄渦巻文土器について」埼玉県立さきたま資料館「調査研究報告」第2号 埼玉県立さきたま史跡の博物館
https://sakitama-muse.spec.ed.jp/page_20200618003615

▶アイヌ文様と土器文様(縄文・続縄文)・装飾古墳文様の類似性

- ・Aero-space vol.1-1 1983-6 vol.1-2 1983-9 vol.1-3 1983-12
- ・アイヌ民族博物館 アイヌと自然デジタル図鑑 月刊シロ4月号(2017.4) シンリッウレシパ(祖先の暮らし) 20アイヌの衣服文化(3)「アイヌ文様は魔除け？」を検証してみた
<https://ainugo.nam.go.jp/siror/monthly/201704.html>
- ・河野本道 2001「装いのアイヌ文化誌」北海道出版企画センター
- ・北海道教育庁社会教育部文化課 1986「アイヌ衣服調査報告書(Ⅰ):アイヌ女性が伝承する衣文化」北海道文化財保護協会
- ・児玉作左衛門, 伊藤晶一, 児玉まり, 三上マリ子 1968「アイヌ服飾の調査」アイヌ民族資料調査報告 北海道教育委員会
- ・池田朋生 2009「常設展示図録2:黄泉の国の彩り」黄泉の国の彩り 熊本県立装飾古墳館
<https://sitereports.nabunken.go.jp/ja/22197>
- ・Wikipedia 「装飾古墳」
- ・五関美里(著者・編者) 2019「アイヌ衣服及びその文様に関する地域的比較研究:近世以降の北海道に於ける樹皮衣・木綿衣を中心に」平成30年度博士論文
<https://ci.nii.ac.jp/naid/500001889666>
- ・五関美里「アイヌ衣服の地域差に関する研究:素材文様を中心に」
https://swu.repo.nii.ac.jp/record/6403/files/20-9_goseki.pdf
- ・アイヌ文化保存対策協議会編 1969「アイヌ民族誌 上」第一法規
- ・金田一京助 1931「ユーカラの研究」東洋文庫
- ・金成まつ(筆録)金田一京助(訳注)「アイヌ叙事詩 ユーカラ集 II」三省堂
- ・東森晋 2023「いまだき島根の歴史 第76話 大城遺跡の弥生土器」島根県古代文化センター
<https://shimane-kodaibunka.jp/history/history-1946/>

- ・鳥居瀧蔵記念博物館 2016「鳥居瀧蔵の再発見—国内外の視点から—報告書」鳥居瀧蔵記念博物館
<https://torii-museum.bunmori.tokushima.jp/powering-up2/report.pdf>
- ・鷹野光行 2019『第5回館長講座「坪井正五郎と石器時代住民論争」』東北歴史博物館
<https://www.thm.pref.miyagi.jp/wp-main/wp-content/uploads/2019/10/98d73348a6ccb7bccb85e5779dded9cc.pdf>
- ・岡本孝之(共同体研究会) 1994「考古科学としての考古学」異貌
- ・藤井寺市文化財保護課 2013「原始縄文土器の提唱 NO.119～124」藤井寺市
<https://www.city.fujiidera.lg.jp/soshiki/kyoikuiinkai/bunkazaihogo/koramukodaikaranomemessezi/kokuhuisanhakkutumonogatari/1387346823781.html>
- ・熊本県立装飾古墳館「装飾古墳とは」
<https://kofunkan.pref.kumamoto.jp/about/>
- ・全国装飾古墳リスト
<https://www.dandl.co.jp/gold/soshoku/>
- ・北原次郎太 2017『【シンリッウレツバ(祖先の暮らし)20】アイヌの衣服文化(3)「アイヌ文様は魔除け？」を検証してみた』月刊シロロ4月号
- ・赤井友洋 2011「日本に於ける壁画古墳の存在意味」奈良大学大学院研究年報16号別冊 奈良大学大学院
<https://nara-u.repo.nii.ac.jp/records/2003669>.
- ・国立歴史民俗博物館 1995「装飾古墳が語るもの」吉川弘文館
- ・西上ハルオ 1994「世界文様辞典」創元社
- ・更科源蔵 1968「歴史と民俗 アイヌ」社会思想社
- ・更科源蔵 1981「アイヌ神話」みやま書房
- ・玉井人ひろた 2021「つぶやき小道：彼岸花、削り花、搔き花、イナウ、削りかけ」
<https://iwasironokuni.cocolog-nifty.com/komiti/2012/03/post-ba01.html>
- ・Adam Tetlow 2014「ケルト文様の幾何学：自然のリズムを描く」創元社
- ・中村公美 2019「縄文土器における文様の造形性に関する考察：縄文土器から学ぶ文様の絵画表現」令和元年学位(博士)論文 NGデジタルコレクション
https://www.grad.osaka-geidai.ac.jp/app/graduation-work/doctoral-dissertation/DS17_005_NAKAMURA.pdf
- ・小山清男 2005「直弧文考」図学研究39巻 日本図学会
https://www.jstage.jst.go.jp/article/jsgs1967/39/Supplement1/39_Supplement1_151/_pdf/-char/ja
- ・鈴木靖民 2020「古代の交流と文字・信仰：擦文社会と異文化交流」交通史研究96巻 講演録
https://doi.org/10.20712/kotsushi.96.0_1
- ・松本清張 1993「吉野ヶ里と邪馬台国」NHK出版
- ・武居幸重 1992「縄文心象」エディシオン アルシーヴ
- ・国立歴史民俗博物館 1995「装飾古墳が語るもの：古代日本人の心象風景」吉川弘文館
- ・国立歴史民俗博物館 1993「装飾古墳の世界 図録」朝日新聞社
- ・金田一京助 1948「アイヌの神典：アイヌラックルの伝説」八洲書房
- ・赤坂裕 2014「岩本才次 準構造線とアイヌ民族のイタオマチブについて」鹿児島工業高等専門学校研究報告 第48鹿児島工業高等専門学校
<https://core.ac.uk/download/pdf/71916107.pdf>
- ・2002「アイヌ性生活文化再現マニュアル：綴る(イタオマチブ)」財団法人 アイヌ文化振興・研究推進機構
https://www.ff-ainu.or.jp/manual/files/2002_06.pdf
- ・河野廣道 1934「アイヌノイナウシロシ(1)：イナウの研究Ⅱ」人類学雑誌49—1
- ・「渦の特徴付け」
<https://www.math.sci.hokudai.ac.jp/sympo/vortex/index.html>
- ・高瀬克範 鈴木健治 2013「馬場コレクションの再検討：北千島の堅穴住居・土器・石器の基礎研究」北大文学研究科紀要 第140
- ・古墳壁画の保存・活用に関する検討会 装飾古墳ワーキンググループ 2014「古墳壁画の保存・活用に関する検討会 装飾古墳ワーキンググループ報告書(案)」資料2 第12回 文化庁
https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kondankaito/takamatsu_kitora/wg_01/wg_12/pdf/shiryo_2.pdf
- ・岡本孝之(講演1) 2008「マンローと鳥居 —同時代を生きた二人の事績、その活用」シシリムカ・サテライト2008年度第1回講座(札幌会場) 講演録 北海道大学アイヌ・先住民研究センター
<https://www.cais.hokudai.ac.jp/2008/06/?cat=9>
- ・谷井彪 2020「岡部町水窪遺跡出土大柄渦巻文土器について」埼玉県立さきたま資料館「調査研究報告」第2号 埼玉県立さきたま史跡の博物館
https://sakitama-muse.spec.ed.jp/page_20200618003615
- ・江別市郷土資料館「旧石器・縄文の旅 北海道 ⑤」
<http://footprint.life.coocan.jp/Hokkaido5.html>
- ・函館市/函館市地域資料アーカイブ 恵山町史 第1章 北海道の先史時代 第3節 続縄文時代 恵山式土器文化
<https://adeac.jp/hakodate-city/text-list/d100050/ht002170>

- ・2002「えひめ弥生土器文様素描」まいぶんえひめ 愛媛県埋蔵文化財センター
http://www.ehime-maibun.or.jp/kankobutsu_hoka/maibun_ehime/maibun_ehime_029/maibun_ehime_029.html
- ・装飾古墳 文様の種類と解説
<http://norinoril23.otemo-yan.net/e1092832.html>
- ・山田孝子 2015「アイヌの火の神について」日本研叢書第12集(日本文化の真相と沖縄) 国際に五本文化研究センター
<https://nichibun.repo.nii.ac.jp/records/5474>
- ・斎藤玲子 2002『「コタン探訪帳」の概要について弟子屈町立図書館所蔵資料の紹介』 北海道立北方民族博物館研究紀要8号-11号 1999-2002 北海道立北方民族博物館
<https://minpaku.repo.nii.ac.jp/records/36>
- ・更科源蔵 1968「歴史と民俗 アイヌ」社会思想社
- ・更科源蔵 1968「アイヌの四季」淡交社
- ・アイヌ文化保存対策協議会編 1970「アイヌ民族誌」第一法規出版
- ・Astro Arts 2018「不思議な渦巻き模様が示す月の地場」
https://www.astroarts.co.jp/article/hl/a/10162_moon
- ・伊藤義彰 2007「装飾古墳に描かれた文様：蕨手(わらびて)文について」九州古墳文化の展開 古田史学会報77号
<https://www.furutasigaku.jp/jfuruta/kaihou77/kai07704.html>
- ・知里真志保 2013「言語と文化史：アイヌ文化の探求にあたりて」青空文庫 Kindle版
- ・諏訪原貴子, 鷹司倫子2002「アイヌ民族衣服における文様の呪術的要素と地域差」和洋女子大学紀要 第42集(家政系編)
<https://cir.nii.ac.jp/crid/1050845762551879552>
- ・平成29年度考古学ゼミナール(考古学連続講座)「文様と絵の考古学」神奈川県埋蔵文化財センター
<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/8040/900760.pdf>
- ・下中美都 2004「先住民 アイヌ民族」別冊太陽 平凡社
- ・川北奈美 2020「巴形銅器からみた弥生・古墳社会の特質―変革期に着目して―」三重大学人文大学考古学・日本史・東洋史・研究室
<https://mie-u.repo.nii.ac.jp/record/13374/files/2019BH0264.pdf>
- ▶装飾古墳に囲まれた「不知火シラスイ現象」と鏡の考察
- ・CBAI THE FLYING SAUCER NEWS 1963 VOL.6 NO.9
- ・Aero space News Agency Sapporo Aero-space 1985-10 VOL.3-5
- ・INTERAVIA ABC AEROSPACE DIRECTORY 1986 インタラビアABC航空宇宙年鑑1986
- ・不知火資料収集委員会 1993「文献集不知火」秀功社
<https://ndlsearch.ndl.go.jp/books/R100000002-I000000056218>
- ・長崎水産界 1916「水産時報・不知火号」福岡日日新聞 海上の怪火
- ・山下太利 1994「不知火の研究」葦書房
- ・立石巖 1994「不知火新考」築地書館
- ・宮西通可 1943「不知火の研究」大日本出版
- ・井上辰雄 1971「火の国」学生社
- ・神田左京 1992「不知火・人魂・狐火」中央公論新社
- ・日本屋気楼協会 2016「屋気楼のすべて！」草思社
- ・木下正博 2000「富山湾における屋気楼の研究とその教材化」修士論文 富山大学大学院教育学研究科教科教育専攻理科教育専修
https://japan-mirage.org/kinoshita_hp/link/kenkyu/shyushironbun.pdf
- ・Wikipedia 「不知火」
- ・Wikipedia 「側方屋気楼」
- ・AMS(American Meteorology Society) 「Glossary of Meteorology, lateral mirage」
https://glossary.ametsoc.org/wiki/Lateral_mirage
- ・環境省 有明海・八代海総合調査評価委員会(第23回) 議事次第・資料 資料2-3「1. 八代海の概況、海域特性について」
https://www.env.go.jp/council/20ari-yatsu/y200-23/mat02_3-2.pdf
- ・熊本県立宇土高等学校科学部地学班「知らない現象(不知火現象)を科学する5〜ついに再現に成功！！不知火発生・観測条件を探る～」
<https://www.metsoc.jp/default/wp-content/uploads/2023/05/JS-17.pdf>
- ・「神秘的火！？不知火現象～不知火の実態と発生原理～」熊本県立宇土高等学校科学部地学班
<https://www.umicon.jp/contest/img/award/pdf/2023/s-3.pdf>
- ・宇治谷孟 1988「日本書紀(上)全現代語訳」講談社学術文庫
- ・竹田恒泰 2013「現代語古事記」学研パブリッシング
- ・中村啓信 監修・訳注 2015「風土記 下 現代語訳付き」角川ソフィア文庫, Kindle版, 位置No. 2846

- ・松尾光 2014「現代語訳 魏志倭人伝」新人物文庫
- ・武光誠 2012「歴史書古事記全訳」東京堂出版
- ・竹田恒泰 2011「現代語古事記」学研パブリッシング
- ・田中英道 2018「日本の起源は日高見国にあった 縄文・弥生の歴史的復元」勉成出版
- ・吉野裕 2008「風土記」平凡社
- ・坂本太朗 家永三郎 井上光貞 大野晋校注 1998「日本書紀 上」岩波書店
- ・上野祥史 2018「古墳時代における鏡の分配と保有」国立歴史民俗博物館研究報告 第211集 国立歴史民俗博物館
https://rekihaku.repo.nii.ac.jp/record/2413/files/kenkyuhokoku_211_04.pdf
- ・近藤喬一 1993『共同研究「日本出土鏡データ集成」日本出土鏡にかかわる諸問題：西晋の鏡』国立歴史民俗博物館研究報告 第55集 国立歴史民俗博物館
<https://www.book61.co.jp/book.php/N10454>
- ・国立歴史民俗博物館1994「国立歴史民俗博物館研究報告 第五十六集 共同研究日本出土鏡データ集成 2」第一法規出版
- ・白石太郎・設楽博己編2002「国立歴史民俗博物館研究報告 第九十七集 弥生・古墳時代遺跡出土鏡データ集成補遺1」国立歴史民俗博物館
<https://doi.org/10.15024/00001052>
- ・岩本崇 2020「三角縁神獣鏡と古墳時代の社会」六一書房
- ・高木正文 2016「国立歴史博物館学術情報リポジトリ：肥後における装飾古墳の展開」国立歴史民俗博物館研究報告 第80集 装飾古墳の諸問題 国立歴史民俗博物館
<https://rekihaku.repo.nii.ac.jp/records/905>
- ・熊本県教育委員会 2020「八代海周辺の装飾古墳：発生と展開」熊本県文化財調査報告 第337集 熊本県教育委員会
<https://sitereports.nabunken.go.jp/72556>
- ・熊本県宇土市教育委員会 1987「宇土半島基部古墳群：宇土半島基部古墳群分布調査報告（総集編）」宇土市埋蔵文化財調査報告書 第15集 熊本県宇土市教育委員会
<https://sitereports.nabunken.go.jp/ja/99353>
- ・阿蘇市教育委員会 2021「中通古墳群を考える：押尾長目塚古墳の温故知新」長目塚古墳発掘調査70周年・熊本県史跡指定60周年 出土品熊本県重要文化財指定記念シンポジウム記録集
<https://sitereports.nabunken.go.jp/115207>
- ・服部静尚 2014「鉄の歴史と九州王朝」吉田史学会報 124号
<https://furutasigaku.jp/jfuruta/kaiho124/kai12405.html>
- ・川越哲志 2000「弥生時代鉄器総覧（東アジア出土鉄器地名表Ⅱ）」広島大学文学部考古学研究室
- ・高木正文 1984「熊本県装飾古墳総合調査報告書 第68集」熊本県教育委員会
<https://sitereports.nabunken.go.jp/16365>
- ・熊本県教育委員会編2020「八代海周辺の装飾古墳－発生と展開－」熊本県教育委員会
<https://sitereports.nabunken.go.jp/72556>
- ・内川隆志「日本野歴史を科学で読三解①魔境野不思議に迫る」國學院大學
<https://www.kokugakuin.ac.jp/assets/uploads/2016/11/01.pdf>
- ・九州流「天孫降臨の舞台は伊都国・日向峠だった」西日本銀行GOGO!remato-編集部
<https://blog.ncbank.co.jp.post/369/>
- ・大形徹 2009「鏡と太陽信仰：東アジアの鏡の図案より」中国研究集刊48 大阪大学中国学会
https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/61001/cks_048_001.pdf
- ・川崎達夫 2014「筑紫の日向（日無化）は何処？～天孫降臨の地を捜す」 時空トラベラー
<https://tatsuo-k.blogspot.com/2014/02/blog-post.html>
- ・toremato-トレまと 2021「黄金スペースシャトルの都市伝説 オーバーツの正体について」
<https://babylon-liq.com/matome/goldenjet/>
- ・安本美典 2011「古代年代論批判(5) 古代年代論諸説の検討」邪馬台国の会 第296回講演会
<https://yamataikokunokai.com/katudou/kiroku296.htm>
- ・小澤毅 2021「魏志が語る邪馬台国の位置」安本美典「邪馬台国と匈奴国」邪馬台国のduction会 第386回講演会
<https://yamataikokunokai.com/katudou/kiroku386.htm>
- ・宝賀寿男 2006「神武東征の原像」青垣出版
<http://www2.ucom.ne.jp/hetoyc15/hitori/syohyou.htm>
- ・井上司 2019「第12話 倭国乱と高地性集落、そして卑弥呼共立」カクヨム
<https://kakuyomu.jp/works/1177354054887333022/episodes/117735405488805399>
- ・吉野ヶ里歴史公園「吉野ヶ里の歴史」 <https://www.yoshinogari.jp/introduction/history/>
- ・上野祥文 2018「古墳時代における鏡の分配と保有」国立歴史民俗博物館研究報告 第211集
<https://core.ac.uk/download/pdf/294898307.pdf>

- ・Wikipedia「スクナビコナ」
- ・編纂：東日流中山史跡保存会 資料提供：和田喜八郎 1989「東日流外三郡誌1古代編(下) 八幡書店
- ・重松明久 1969「邪馬台国の研究」白陵社
- ・原田大六 1969「実在した神話」學生社
- ・大野晋 2004「弥生文明と南インド」岩波書店
- ・岡谷公二 2013「神社の起源と古代朝鮮」平凡社新書
- ・福永浩司 1987「銅鏡と古代日本」人文書院
- ・熊本県立装飾古墳館2000「全国の装飾古墳シリーズ6:近畿地方の装飾古墳」熊本県立装飾古墳館
<https://sitereports.nabunken.go.jp/22190>
- ・男鹿ブロ2012「グローバルな観点から考えるナマハゲ：伝統と観光と将来」男鹿市観光商工課公式ブログ
<http://ogablo.jp/2012/08/031300.php>
- ・文化庁文化資源活用課文化遺産国際協力室 2018『「来訪神：仮面・仮装の神々」のユネスコ無形文化遺産登録(代表一覧表記載)について』文化庁
https://bunka.nii.ac.jp/special_content/ilink3
- ・「那智の扇祭り」那智勝浦町観光企画課 観光商工課
<https://www.town.nachikatsuura.wakayama.jp/info/70>
- ・天理市立黒塚古墳展示館「史跡 黒塚古墳 復元 竪穴式石室と三角縁神獣鏡」
<https://www.city.tenri.nara.jp/material/files/group/36/46977018.pdf>
- ・内川隆志 2020『古代の人々が「鏡」に感じた特別な意味 副葬品や三種の神器から知る神秘性』
<https://www.kokugakuin.ac.jp/article/150631>
- ・古城史雄 2014「石障系石室と箱式石室」
<https://kumadai.repo.nii.ac.jp/record/28375>
- ・熊本県立装飾古墳館(林田登之)「近畿地方の装飾古墳 平成12年度後期企画展」熊本県立装飾古墳館
<https://sitereports.nabunken.go.jp/22190>
- ・柳沢一男 2014『筑紫君磐井と「磐井の乱」岩戸山古墳』新泉社
- ・稲田健一 2022『東日本の古墳壁画を考える 発表要旨「茨城県内の装飾古墳：研究報告① 九州の装飾古墳との関係を探る」』考古学研究会 第57回東京例会
<https://webdb1.museum.tohoku.ac.jp/achievement-link>
- ・山田隆博 2022『東日本の古墳壁画を考える 発表要旨「茨城県内の装飾古墳：研究報告② 合戦原遺跡38号墳と東北地方の古墳壁画」』考古学研究会 第57回東京例会
<https://webdb1.museum.tohoku.ac.jp/achievement-link>
- ・藤澤敦 2022『東日本の古墳壁画を考える 発表要旨「茨城県内の装飾古墳：調査報告 国史跡清戸東迫古墳横穴の3次元計測と活用」』考古学研究会 第57回東京例会
<https://webdb1.museum.tohoku.ac.jp/achievement-link>
- ・河野一隆 2022『東日本の古墳壁画を考える 発表要旨「茨城県内の装飾古墳：研究報告③ 九州からみた東日本の装飾古墳～飾られた墓は誰に見せるのか?～」』考古学研究会 第57回東京例会
<https://webdb1.museum.tohoku.ac.jp/achievement-link>
- ・「巴形銅器(ともえがたどうき)とは?」熊本市塚原歴史民俗博物館(資料所蔵観)の学芸員より
https://kumamoto-city-museum.jp/download_file/view/877/850
- ・熊本大学文学部考古学研究室「考古学研究室報告 第40集：Ⅰ上天草市所在遺跡の調査報告1」熊本大学学術リポジトリ
<https://kumadai.repo.nii.ac.jp/records/31799>
- ・五郎山古墳館(筑紫野市歴史博物館分館)「五郎山古墳」筑紫野市
<https://www.city.chikushino.fukuoka.jp/soshiki/48/3484.html>
- ・熊本県立装飾古墳館HOME「装飾古墳とは」熊本県立装飾古墳館
<https://kofunkan.pref.kumamoto.jp/about/>
- ・梶慶輔 2015「弥生人の原郷と日本語のルーツ：サンスクリット起源説」第303回京都化学者クラブ例会(平成27年9月5日)講演
https://www.oceanchemistry.org/publications/TRIOC/PDF/trioc_2016_29_37.pdf
- ・九峠「第3集 アーリア系の神話第7羽 弥生人はインド人」九郎話
http://www.raifuku.net/dic/way/kurou/ku_140702.html
- ・宮川禎一 2021「三角縁神獣鏡(さんかくぶちしんじゅうきょう)の謎」京都国立博物館
<https://www.kyohaku.go.jp/jp/learn/home/dictio/kouko/223/>
- ・Wikipedia「老荘思想」
- ・酒井忠夫 1977「道教の総合的研究」国書刊行会
- ・本田寛成 2016「東北の古代史を一変 防御固めた集落跡から銅鏡4枚」NIKKEI STYLE

- <https://www.nikkei.com/article/DGXMZ097727930W6A220C1000000/>
- ・井手直人 2004「鏡の境界性」宗教研究78巻1号 日本宗教学会
https://www.jstage.jst.go.jp/article/rsjars/78/1/78_KJ00003724425/_article/-char/ja/
 - ・上野祥史 2014「日本列島における中国鏡の分配システムの変革画期」国立歴史民俗博物館研究報告 第185集 国立歴史民俗博物館
https://rekihaku.repo.nii.ac.jp/record/289/files/kenkyuhokoku_185_11.pdf
 - ・弥生ミュージアム「第1章 弥生時代の年代, 第2章 弥生時代の集落と墓, 第3章 弥生時代の自然と人, 第4章 弥生時代の生活, 第5章 弥生時代の社会」
<https://www.yoshinogari.jp/ym/>
 - ・古代史遊人「古代史ロマン 第8章 卑弥呼と狗奴国との戦い」
http://kodaiyujin.fc2web.com/kodaisi_roman_8.html
 - ・鳥居瀧蔵 1918「胸をなすのである。靈魂は天地到る處に充ち満ちて居る、其：シャマン教より見たる朝鮮の巫子」明治聖徳記念学会紀要 9巻 論文番号108
<http://meijiseitoku.org/pdf/m9-4.pdf>
 - ・福永光司 2018「道教と古代日本 新装版」人文書院
 - ・西川寿勝 2000「三角縁神獣鏡と卑弥呼の鏡」學生社
 - ・岡谷公二 2013「神社の起源と古代朝鮮」平凡社新書
 - ・安本美典 2008『第271回講演会(2008.7.27): 卑弥呼の「鬼道」と「原始神道」』邪馬台国の会
<https://yamataikokunokai.com/katudou/kiroku271.htm>
 - ・塚田敬章 2022「古代史レポート: 弥生の興亡」東亜古代史研究所
<https://www.eonet.ne.jp/~temb/>
 - ・世界大百科事典「ミョンド」「命橋(メイキョウ)」
 - ・高橋俊隆「卑弥呼—文身(入墨)・鬼道」
<http://myoukakuji.com/html/telling/benkyonoto/index196.htm>
 - ・ファンタジイ事典「ラア」 <https://fantasy.kakurezato.com/encyclopedia/ra.html>
 - ・Wikipedia 「ラー」「ハトホル」
 - ・岸本奈緒子 2017「道教と祭祀—弥生・古墳時代における鏡の役割について—」神奈川県埋蔵文化財センター 平成29年度第2回考古学講座
<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/8040/885768.pdf>
 - ・茂沢方尚 1993『「韓非子」の思想史的研究: 第9編中国古代思想上の「鏡」』近代文芸社
 - ・高橋俊隆「191. 道教文物 鏡・剣」
<http://www.myoukakuji.com/html/telling/benkyonoto/index191.htm>
 - ・北野重 1996「重要文化財安福字石棺保存整備事業報告」柏原市文化財概報1996—III
<https://sitereports.nabunken.go.jp/18145>
 - ・1999「国立歴史民俗博物館研究報告 第80集: 装飾古墳の諸問題」国立歴史民俗博物館
 - ・熊本県宇土市教育委員会 1987「宇土半島基部古墳群」宇土市埋蔵文化財調査報告書第15集 宇土市—熊本県
<https://sitereports.nabunken.go.jp/99353>
 - ・杉井健 2018「弥生時代後期集落の消長よりみた古墳時代前期有力首長墓系譜出現の背景; なぜそこに古墳は築かれたのか」国立歴史民俗博物館研究報告 第211集 国立歴史民俗博物館
<https://rekihaku.repo.nii.ac.jp/records/2421>
 - ・高木正文 1984「熊本県装飾古墳 総合調査報告書」熊本県文化財調査報告代68集 熊本県教育委員会
<http://doi.org/10.24484/sitereports.16365>
 - ・原口直之, 桑原憲彰, 中村幸四郎 1992「装飾古墳: 蘇る古代装飾古墳の世界」熊本県立装飾古墳館
<https://sitereports.nabunken.go.jp/22176>
 - ・原田大六 1966「実在した神話: 発掘された平原弥生古墳」學生社
 - ・出野正, 張莉 2016「倭人とはなにか: 漢字から読み解く日本人の源流」明石書店
 - ・中村直文 2007「靖国: 知られざる占領下の攻防」NHK出版
 - ・園田吉弘, 滝川清, 川崎信二, 青山千春, 斎藤孝 2013「八代海海域における水質環境特性」土木学会論文集B3(海洋開発)69巻3号
https://www.jstage.jst.go.jp/article/jscejoe/69/2/69_I_1240/_article/-char/ja/
 - ・園田吉弘, 滝川清, 川崎信二, 青山千春, 斎藤孝 2013「観測データによる、有明・八代海海域における水温, 塩分, 潮位の時系列変動特性」土木学会論文集B3(海洋開発)70巻2号
https://www.jstage.jst.go.jp/article/jscejoe/70/2/70_I_1164/_article/-char/ja/
 - ・吉川宗志, 植木肇 2005「有明海及び八代海における透明度, 水温及びCODの長期変動」熊本県保健環境科学研究所報 第34号 熊本県保健環境科学研究所
<https://agriknowledge.affrc.go.jp/RN/2030734746.pdf>
 - ・大津一哲, 中堀靖範, 有村友希, 和久田俊裕, 上本清次 2012「11) 有明海・八代海重点調査結果: 水質, 底質, 栄養塩の溶出速度について」熊本県保健環境科学研究所報 第42号 熊本県保健環境科学研究所
<https://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/3738.pdf>

- ・小樽市総合博物館 2020「屋気楼とは」小樽市教育委員会教育部 小樽市総合博物館
<https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2020111400269/#:~:text=>
- ・神尾忠和 2020「倭人伝の語源を探る」
<https://zenyamaren.net/wp-content/uploads/2020/04/yamaren20-077.pdf>
- ・岸本奈緒子 2020「古墳時代のムラの鏡：住居の鏡・水辺の鏡」令和2年度考古学特別研究講座 公益財団法人かながわ考古学財団
<https://www.kaf.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2020/11/tokubetul.pdf>
- ・はてノ鹽竈 2013 神鏡あれこれ一その2：太陽信仰と鏡
<https://ameblo.jp/shiogama4081121/entry-12547259338.html>
- ・大形徹 2009「鏡と太陽信仰：東アジアの鏡の図案より」中国研究集刊 48号 大阪大学中国学会
<https://doi.org/10.18910/61001>
- ・上野祥文 2018「古墳時代における鏡の分配と保有」国立歴史民俗博物館研究報告 第211集 国立歴史民俗博物館
https://rekihaku.repo.nii.ac.jp/record/2413/files/kenkyuhokoku_211_04.pdf
- ・Wikipedia「神鏡」
- ・程海藝 2019『「鏡」の文化的含意：「古事記」を中心として』比較日本文化学研究 第12号 広島大学大学院文学研究科総合人間学講座
<https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/journals/HNBK/i/12/item/50117>
- ・Wikipedia「同范鏡論・伝世鏡論」
- ・高木正文 1999「国立歴史民俗博物館学術情報リポジトリ：肥後における装飾古墳の展開」国立歴史民俗博物館研究報告 第80集 国立歴史民俗博物館
<https://rekihaku.repo.nii.ac.jp/records/905>
- ・「不知火？ 撮影できた 屋気楼 熊本の高校生、漁協と再現」朝日新聞 2024年9月4日 朝刊 26p
- ・川北奈美 2020「巴形銅器からみた弥生・古墳社会の特質―変革期に着目して―」三重大学人文学部考古学・日本史・東洋史研究室
<https://mie-u.repo.nii.ac.jp/record/13374/files/2019BH0264.pdf>
- ・西川寿勝 2006「三角縁神獣鏡 邪馬台国・倭国」新泉社
- ・浅海干潟研究部 熊本県
https://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/life/223150_617648_misc.pdf
- ・宮澤豊穂 2009「日本書紀全訳」ほおずき書籍

▶アイヌと奄美大島の女人に伝わる入れ墨風習

- ・磯川全次 1997「刺青の民俗学」批評社
- ・坪井正五郎 1893「アイヌの入れ墨」東京人類学会雑誌 8(89)
https://www.jstage.jst.go.jp/article/ase1887/8/89/8_89_457/_article/-char/ja/
- ・更科源蔵 「アイヌの民話」 光風社
- ・鳥居龍蔵 1903「北千島アイヌの入墨に就て」東京人類学会雑誌8巻 第209号
https://www.jstage.jst.go.jp/article/ase1887/18/209/18_209_431/_article/-char/ja/
- ・小原一夫 1962「南嶋入墨考」筑摩書房
- ・ジョン・パチラー 安田一郎訳 1995「アイヌの伝承と民俗」青土社
- ・満岡伸一 1924「入墨」（「アイヌの足跡」より）真正堂
- ・吉原重康 1900「琉球及大島群嶋婦人の黥」東京人類学会雑誌 第15巻171号
https://www.jstage.jst.go.jp/article/ase1887/15/171/15_171_345/_article/-char/ja/
- ・吉岡郁夫 2021「いれずみ(文身)の人類学」雄山閣
- ・鳥居龍蔵 1917「倭人の文身と哀牢夷」人類学雑誌第32巻第7号 鳥居龍蔵全集1
https://doi.org/10.1537/ase1911.32.7_185
- ・伊波普猷 1932「南島の黥(はづき)」ドルメン第1巻 第五号「入墨特集号」
<https://sitereports.nabunken.go.jp/ja/article/64796>
- ・更科源蔵 2021「アイヌの民話集」青土社
- ・松尾光 2014「現代語訳 魏志倭人伝」新人物文庫
- ・竹田恒泰 2011「現代語古事記」学研プラス
- ・宮澤豊穂 2009「日本書紀全訳」鬼灯書籍
- ・武光誠 2012「歴史書古事記」全訳東京堂出版

表・図版

- 表1 「縄文時代(早期・前期・中期・後期・晩期)、擦文時代の5期+2時代における住居遺跡(含む貝塚遺跡)の使用状況」
- 表2 「削りかけ名称の分類」
- 表3 「S3 過去10,000年間のヒエ属穎果のサイズ(長さ×幅)変化 データの詳細」
那須 浩郎(2018)縄文時代の植物ドメスティケーション, 第四紀研究(The Quaternary Research)、57 (4) p 109-126の p 117, 図2のAを抜粋
- 表4 「縄文時代の主なヒエ属穎果のサイズ変化」
那須 浩郎(2018)縄文時代の植物ドメスティケーション, 第四紀研究(The Quaternary Research)、57 (4) 電子付録3に基づいて作成
- 表5 「イナウと御幣の比較」
- 表6 「東北以南に残る削りかけ・削り花一覧」
- 表7 「装飾古墳・壁画古墳一覧」
- 表8 「厩気楼の種類」
- 表9 「不知火発現年度のアメダス観測所の最高気温と発現時間帯との温度差」
(気象庁ホームページ)
松島https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php?prec_no=86&block_no=0843&year=&month=&day=&view=
三角 https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php?prec_no=86&block_no=1081&year=&month=&day=&view=
八代 https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php?prec_no=86&block_no=0846&year=&month=&day=&view=
(熊本県水産研究センター提供)
(熊本県水産研究センター自動海況観測ホームページより引用)
<http://www.nanotech.co.jp/kumamotoAds/login.html>
- 表10 「八代海の水温」
(熊本県水産研究センター提供) 各月の平均値は、熊本県水産研究センター提供データをもとに、定点35. 36. 37. 39. 40の平均値を算出
田浦局(表層0. 5m)水温 (熊本県水産研究センター提供自動海況観測ホームページより引用)
<http://www.nanotech.co.jp/kumamotoAds/login.html>
- 表11 「不知火発現時間帯の各観測所の風速と風向・各地点の風向集計数」
(気象庁ホームページ)
松島https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php?prec_no=86&block_no=0843&year=&month=&day=&view=
三角https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php?prec_no=86&block_no=1081&year=&month=&day=&view=
八代 https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php?prec_no=86&block_no=0846&year=&month=&day=&view=
- 表12 「潮汐観測資料(潮位観測基準表示)」
(気象庁ホームページ) <https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/db/tide/suisan/suisan.php?stn=05>
(気象庁ホームページ) <https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/db/tide/genbo/genbo.php>
- 表13 「三角縁神獣鏡以外の鏡の年代別出土数」
国立歴史民俗博物館(1994)『国立民俗博物館研究報告第五六集 共同研究「日本出土鏡データ集成」2ー弥生・古墳時代遺跡出土鏡データ集成ー』
国立歴史民俗博物館(2002)『国立民俗博物館研究報告第九七集 弥生・古墳時代遺跡出土鏡データ集成 補遺1』参照
- 表14 「三角縁神獣鏡の出土数・出土年代・出土場所」
国立民俗博物館(1994)『国立民俗博物館研究報告第五六集 共同研究「日本出土鏡データ集成」2ー弥生・古墳時代遺跡出土鏡データ集成ー』
国立民俗博物館(2002)『国立民俗博物館研究報告第九七集 弥生・古墳時代遺跡出土鏡データ集成 補遺1』
岩本崇(2020)『三角縁神獣鏡と古墳時代の社会』参照
- 表15 「弥生時代の鉄器出土数(本)」
服部静尚(2014)古田史学会報124号 5, 鉄の歴史と九州王朝 表2
<https://furutasigaku.jp/jfuruta/kaiho124/kai12405.html>
- 表16 「アイヌの入れ墨と南島のハジチの特徴」

- 図1 [北海道] アシリチェブノミのヌササン (Aerospace News撮影)
- 図2 [北海道] イナウ (川村カ子トアイヌ記念館所蔵)
- 図3 [北海道] ノヤイモシ・平取町立二風谷 (アイヌ文化博物館所蔵)
- 図4 [北海道] 木幣 所蔵館(北海道博物館、北海道大学植物園)
- 図5 [北海道] イナウ (川村カ子トアイヌ記念館所蔵)
- 図6 [北東北地方] 豆ハンジキ (北海道立総合博物館所蔵)

- 図7 [青森県] 山の神の削りかけ (北海道立総合博物館所蔵)
- 図8 [秋田県] 初嫁棒 (秋田県立博物館所蔵)
- 図9 [宮城県] 彼岸花 (北海道立総合博物館所蔵)
- 図10 [宮城県] ケズリバナ (堀川 波氏より提供)
- 図11 [宮城県] イワイモーシギ (北海道立総合博物館所蔵)
- 図12 [宮城県] エーモンギ (北海道立総合博物館所蔵)
- 図13 [岩手県] 夕顔 (北海道立総合博物館所蔵)
- 図14 [宮城県] ケズリバナ (堀川 波氏より提供)
- 図15 [山形県] ホダレ (北海道立総合博物館所蔵)
- 図16 [山形県] ハナ (北海道立総合博物館所蔵)
- 図17 [山形県] 水がめ用ヌサ (北海道立総合博物館所蔵)
- 図18 [山形県] 削り花 (堀川 波氏より提供)
- 図19 [山形県] 削り花 (堀川 波氏より提供)
- 図20 [群馬県] ケズリバナ (堀川 波氏より提供)
- 図21 [群馬県] ハナ (群馬県立歴史博物館所蔵)
- 図22 [群馬県] ハナ (群馬県立歴史博物館所蔵)
- 図23 [群馬県] 風車 (堀川 波氏より提供)
- 図24 [群馬県] チダレバナ (群馬県立歴史博物館所蔵)
- 図25 [群馬県] 木バナ (群馬県立歴史博物館所蔵)
- 図26 [群馬県] ホダレ (群馬県立歴史博物館所蔵)
- 図27 [群馬県] ハナ (群馬県立歴史博物館所蔵)
- 図28 [群馬県] ジュウロクバナ (群馬県立歴史博物館所蔵)
- 図29 [群馬県] ジュウニダンバナ (群馬県立歴史博物館所蔵)
- 図30 「オキクルミカムイ像」
- 図31 [栃木県] クルマバナ (北海道立総合博物館所蔵)
- 図32 [栃木県] カユカキ棒 (北海道立総合博物館所蔵)
- 図33 [神奈川県] 削りかけ (北海道立総合博物館所蔵)
- 図34 [神奈川県] 削りばな (北海道立総合博物館所蔵)
- 図35 [埼玉県] 水口の守神 (北海道立総合博物館所蔵)
- 図36 [静岡県] ダイノコ (静岡市提供)
- 図37 [静岡県] 削りかけ (静岡市提供)
- 図38 [静岡県] ダイノコ (静岡市提供)
- 図39 [長野県] セイノカミに供える花 (長野市立博物館所蔵)
- 図40 [長野県] 削り花 (長野市立博物館所蔵)
- 図41 [長野県] 削り花 (長野市立博物館所蔵)
- 図42 [長野県] 削り花 (長野市立博物館所蔵)
- 図43 [長野県] けずりかけ (松本市立博物館所蔵)
- 図44 [長野県] オハナ(削り花) (松本市立博物館所蔵)
- 図45 [長野県] 削りかけ (松本市立博物館所蔵)
- 図46 [長野県] 木花 (大桑村教育委員会提供)
- 図47 [長野県] ゴイワイボウ (長野市立博物館所蔵)
- 図48 [長野県] オハナと十二月 (松本市立博物館所蔵)
- 図49 [長野県] けずりかけ (松本市立博物館所蔵)
- 図50 [長野県] 龍の髭 (北海道立総合博物館所蔵)
- 図51 [新潟県] 嫁叩き棒 (北海道立総合博物館所蔵)
- 図52 [新潟県] 削りかけ (北海道立総合博物館所蔵)
- 図53 [新潟県] ほうだろ (新潟県歴史博物館所蔵)
- 図54 [新潟県] 削りかけ (北海道立総合博物館所蔵)
- 図55 [岐阜県] 祝い棒 (Aerospace News保管)
- 図56 [石川県] 櫛比神社・祝い棒 (石川県櫛比神社所蔵)
- 図57 [奈良県] ケズリバナ (十津川村教育委員会提供)
- 図58 [奈良県] 山の神(ケズリバナ) (十津川村教育委員会提供)
- 図59 [奈良県] ケズリバナ (奈良県立民俗博物館所蔵)

- 図60 [石川県] デーナガボウ (輪島市教育委員会提供)
- 図61 [奈良県] ケズリバナ (奈良県立民俗博物館所蔵)
- 図62 [福岡県] 大府天満宮の木うそ (福岡市博物館所蔵)
- 図63 [大分県] 鬼ヤライ (北海道立総合博物館所蔵)
- 図64 [長崎県] 道祖伸 (北海道立総合博物館所蔵)
- 図65 [大分県] 香水棒 (Aerospace News保管)
- 図66 [熊本県] 左: ハラメンボウ 右: ハナマンジュウ(熊本県博物館ネットワークセンター所有)
- 図67 [鹿児島県] ケズリカケ (北海道立総合博物館所蔵)
- 図68 [鹿児島県] ハラメ棒 (北海道立総合博物館所蔵)
- 図69 [熊本県] ナレナレ木 (天草市立本渡歴史民俗資料館)
- 図70 [熊本県] もぐらうち (北海道立総合博物館所蔵)
- 図71 [鹿児島県] もぐらうち (北海道立総合博物館所蔵)
- 図72 [石川県] 天社丸イナウ奉納額 輪島指定文化財・若宮八幡神社所蔵 (撮影Aerospace News)
- 図73 [石川県] 藤原神社イナウ奉納額 (石川県立歴史博物館提供)
- 図74 「室蘭沖 太平洋上を飛ぶUF09機編隊キャッチ」
- 図75 「トッカリシヨの看板」
- 図76 「金屏風岩 アトカニ伝承」
- 図77 「鹿石」(出典: 深沢武雄『鹿石の谷 ユーラシア大陸最大の複合祭祀遺跡』、テクネ、2015)
- 図78 「ヒエの穂」(平取町立二風谷アイヌ文化博物館所蔵)
- 図79 「土器に残ったヒエの圧痕画像」(熊本大学小畑研究室提供)
- 図80 「網走湖底遺跡出土の骨製銛」(網走市立郷土博物館所蔵資料)
- 図81 「有珠モシリ遺跡 銛頭」(文化庁所蔵・伊達市教育委員会提供)
- 図82 「御幣」(折橋商店ホームページから引用)
- 図83 「御幣」(折橋商店ホームページから引用)
- 図84 「イナウ」(川村カ子トアイヌ記念館所蔵)
- 図85 「古代のイナウ状木製品」西根遺跡木製品画像データ(図版49-2) (千葉県教育委員会所蔵)
- 図86 「西根遺跡木製品」araki minoruブログより(写真: 千葉県教育委員会所蔵)
- 図87 「太陽のピラミット」
- 図88 「東大寺二月堂修二会(お水取り)」(写真提供: フォトブログ「奈良大和路～悠～遊～」)
- 図89 「那智の扇祭り」熊野那智大社(熊野那智大社提供)
- 図90 「那智の扇祭り」熊野那智大社(熊野那智大社提供)
- 図91 「薩摩硫黄島のメンドン」(三島村教育委員会提供)
- 図92 「石垣島の訪れ神 マユンガナン」
- 図93 「クロマント上空飛翔するUF0」画家 鳥谷幡山氏スケッチ(大湯ホテル所蔵)
- 図94 「天道念仏踊り」福島県指定重要無形民俗文化財「上羽太の天道念仏踊り」(福島県西郷村提供)
- 図95 「AberIemono Sculptured Stones」(イラスト)
- 図96 「Long Meg」(イラスト)
- 図97 「長沼神社のメンヒル」
- 図98 「北陸地方のウッドサークル(環状木柱列)」
真脇遺跡環状木柱列の復元 (能登町教育委員会提供)
チカモリ遺跡環状木柱列の復元 (金沢市埋蔵文化財センター所蔵)
- 図99 「太陽のピラミットを構成するオペリスクとモザイク大壁画」
- 図100 「藁算」(石垣市立八重山博物館所蔵)
- 図101 「貴船平装飾古墳横穴」(写真提供: 藤手文男)
- 図102 「六脚輪状文を装飾する貴船平装飾古墳横穴実測図」(宇佐市教育委員会提供)
- 図103 「貴船平古墳と類似文様のペルーの土器」(シカゴ美術館所蔵) <https://www.artic.edu/artworks/90934/bowl-with-repeated-spiral-like-motifs>
- 図104 「回る炎の剣(UF0)を連想させる巴形銅器」(さぬき市教育委員会提供)
- 図105 「南方(済生会)遺跡」(岡山市教育委員会提供)
岡山市教育委員会 2005『南方(済生会)遺跡 -木器編-』岡山市教育委員会 収録444
- 図106 「ハヨビラに設置されたオキクルミカムイ像横のヌササン」
- 図107 「アイヌの渦巻」杉山寿栄男(1992)「アイヌ文様」(北海道出版企画センター)
- 図108 「弥生土器のスタンプ文」(出典: 鳥取県教育文化財団報告書25)
- 図109 「アイヌ文様」杉山寿栄男(1992)「アイヌ文様」鶏文様と括弧文5. 括弧文の変化(北海道出版企画センター)

- 図110 「アイヌと北方諸民族のモレウ文(渦巻文)」 (余市水産博物館所蔵)
- 図111 [北海道] 室蘭市輪西町出土土器 出典 ColBese(トリミングして作成)
- 図112 [長野県] 花上寺遺跡・有孔罎付土器 (市立岡谷美術考古館所蔵)
- 図113 「アイヌの衣」 (出典 ColBese)
- 図114 [山梨県] 酒呑場遺跡・深鉢形土器 (山梨県考古博物館所蔵)
- 図115 [茨城県] 東大橋遺跡・土器 (石岡市教育委員会提供)
- 図116 「モレウ文を装飾した飾り弓」 石狩市紅葉山33号遺跡 (いしかり砂丘の風資料館所蔵) 国立アイヌ民族博物館にて撮影
- 図117 [新潟県] 道尻手遺跡・深鉢形土器 (津南町教育委員会所蔵)
- 図118 [山梨県] 酒呑場遺跡・土器 (山梨県考古博物館所蔵)
- 図119 [秋田県] 麻生遺跡・岩版 出典 ColBese(トリミングして作成)
- 図120 「北海道アイヌ熊祭り画」 (北海道大学植物園 北方民族資料室所蔵)
- 図121 「儀礼用矢筒 狩猟用矢筒」 (市立函館博物館所蔵)
- 図122 「イタオマチブ」 (北海道総合博物館所有)
- 図123 [鹿児島県] 干迫遺跡・台付皿形土器 (鹿児島県立埋蔵文化財センター)
- 図124 [新潟県] 芋川原遺跡・彫刻石棒 (津南町教育委員会所蔵)
- 図125 [富山県] 境A遺跡出土・縄文土器深鉢 (朝日町教育委員会蔵・まいぶんKAN提供画像)
- 図126 [東京都] 入間町城山遺跡・土器 (調布市郷土博物館所蔵)
- 図127 [新潟県] 笹山遺跡・深鉢形土器 (十日町市博物館所蔵)
- 図128 [千葉県] 市川市株木東遺跡・株木東遺跡出土土器 (市立市川考古博物館提供)
- 図129 [長野県] ほろろ屋敷遺跡・蛇体把手付ワイングラス形土器 (穂高郷土資料館収蔵)(安曇野市教育委員会提供)
- 図130 [北海道] 恵山貝塚・恵山貝塚壺形土器 (市立函館博物館所蔵)
- 図131 [北海道] 三沢1遺跡・双口土器 (千歳市教育委員会所蔵)
- 図132 [香川県] 蟻の首遺跡・縄文土器 (三豊市教育委員会提供)
- 図133 [高知県] 松ノ木遺跡・浅鉢 (高知県本山町教育委員会提供)
- 図134 [山梨県] 柳坪A遺跡・大型X字把手付土器 (石岡市教育委員会提供)(山梨県考古博物館所蔵)
- 図135 [岡山県] 百間川原尾島遺跡・彩文土器 (岡山県古代吉備文化センター提供)
- 図136 [茨城県] 水戸市谷田町出土・土版 出典 ColBese(トリミングして作成)
- 図137 [東京都] あきる野市上代 継字千代原出土・深鉢形土器 出典 ColBese(トリミングして作成)
- 図138 [岡山県] 高塚遺跡・流水文銅鐸 (岡山県古代吉備文化センター提供)
- 図139 [兵庫県] 神戸市東灘区 渦森台出土・扁平鈕式銅鐸 出典 ColBese(トリミングして作成)
- 図140 [埼玉県] 中三谷遺跡・注口土器 (埼玉県教育委員会提供)
- 図141 [岡山県] 長縄手遺跡遺・土器片 (岡山県古代吉備文化センター提供)
- 図142 [岡山県] 長縄手遺跡遺・土器片 (岡山県古代吉備文化センター提供)
- 図143 [東京都] あきる野市上草花出土・深鉢形土器 出典 ColBese(トリミングして作成)
- 図144 [東京都] 入間町城山遺跡・土器片 (調布市郷土博物館所蔵)
- 図145 [茨城県] 滝ノ上遺跡・土器 (常陸大宮市教育委員会所蔵)
- 図146 [北海道] 余市天内山 遺跡・後北式土器 (余市水産博物館収蔵)
- 図147 [愛知県] 芋川遺跡出土・土器 (刈谷市教育委員会提供)
- 図148 [新潟県] 県東大橋遺跡・河童形土偶 出典 ColBese(トリミングして作成)
- 図149 [山梨県] 柳坪A遺跡・大型X字把手付土器 (山梨県考古博物館所蔵)
- 図150 [千葉県] 姥山貝塚・土器残片 出典 ColBese(トリミングして作成)
- 図151 [青森県] 中居遺跡・漆塗り注口土器 (八戸市埋蔵文化財センター一是川縄文館所蔵)
- 図152 「泉崎横穴 発見当初実測図」
福島県西白河郡泉崎村教育委員会「史跡泉崎横穴修復事業報告書」2008年3月 第9図 発見当初実測図を改定
- 図153 「恵比須田遺跡出土土器の実測図」 (宮城県文化財調査報告書第67集p220-221から転載)
- 図154 [岩手県] 高梨遺跡・遮光器土偶 出典 ColBese(トリミングして作成)
- 図155 [茨城県] 結城市谷山北 遺跡・遮光器土偶 (結城市教育委員会所蔵)
- 図156 [静岡県] 川根本町上長尾タ宮出土・土偶 出典ColBese(トリミングして作成)
- 図157 「清戸迫横穴壁画実測図」 (双葉町教育委員会提供)
- 図158 「羽山1号横穴壁画模式図」 (南相馬市教育委員会提供)
- 図159 [北海道] 厚真町豊里1遺跡・土器 (厚真町教育委員会所蔵)
- 図160 [鳥取県] 秋里遺跡・土器 (出典：鳥取県教育文化財団報告書25)
- 図161 「五郎山古墳 五郎山古墳奥壁画壁面補色」 (筑紫野市歴史博物館写真提供)

- 図162 〔鳥取県〕 中秋里遺跡・土器 （鳥取県埋蔵文化財センター所蔵）
- 図163 〔青森県〕 中居遺跡・皿形土器 （八戸市埋蔵文化財センター＝川縄文館所蔵）
- 図164 「吉武K7号墳彩色壁画実測図」 （福岡市埋蔵文化センター所蔵）
- 図165 〔高知県〕 松ノ木遺跡・有文浅鉢 （高知県本山町教育委員会提供）
- 図166 〔神奈川県〕 生麦八萬前遺跡・釣手土器 （調布市郷土博物館所蔵・提供）
- 図167 〔東京都〕 入間町城山遺跡・土器片 （調布市郷土博物館所蔵・提供）
- 図168 〔岡山県〕 長縄手遺跡・土器片 （岡山県古代古備文化センター提供）
- 図169 〔滋賀県〕 葛籠尾崎湖底遺跡・湖成鉄付着土器 （長浜城歴史博物館提供）（葛籠尾崎湖底遺跡資料館所蔵）
- 図170 〔鳥取県〕 秋里遺跡・土器 出典：鳥取県教育文化財団報告書25
- 図171 〔北海道〕 茂別遺跡・恵山式土器
- 図172 〔熊本県〕 小園豆乳牛首遺跡・中津式土器 （熊本博物館所蔵）
- 図173 〔北海道〕 後藤遺跡・後北C₁式土器 （江別市郷土資料館所蔵）
- 図174 〔北海道〕 坊主山遺跡・後北C₁式土器 （江別市郷土資料館所蔵）
- 図175 「虎塚古墳石室壁画」 （ひたちなか市教育委員会所蔵）
- 図176 〔北海道〕 余市天内山遺跡・後北式土器 （余市水産博物館収蔵）
- 図177 〔東京都〕 入間町城山遺跡・土器・縄文中期 （調布市郷土博物館所蔵）
- 図178 〔東京都〕 あきる野市中高瀬出土・土製耳飾 出典ColBese(トリミングして作成)
- 図179 〔東京都〕 入間町城山遺跡・土器 （調布市郷土博物館所蔵）
- 図180 〔北海道〕 余市天内山遺跡・後北式土器 （余市水産博物館収蔵）
- 図181 〔北海道〕 萩ヶ岡遺跡・後北C式土器 （江別市郷土資料館所蔵）
- 図182 「石人山古墳」
- 図183 「日岡古墳実測図」 （うきは市教育委員会所蔵）
- 図184 「チブサンの図」 （熊本県立装飾古墳館 提供）
- 図185 「チブサン古墳後室家系石棺実測図」 熊本県教育委員会1984「熊本県装飾古墳総合調査報告書」 p 45(昭和47年限・中村実測, 佐藤製図)を改変
- 図186 〔岐阜県〕 上宝村(現高山市)出土・御物石器 （飛騨民族考古館収蔵）
- 図187 〔岡山県〕 長縄手遺跡・土器片 （岡山県古代古備文化センター提供）
- 図188 「ニューアーク・リバティ空港(アメリカ合衆国・ニューアーク)空港全体図
(出典：岩見宣治・唯野邦男・傍士清志『世界の空港事典』成山堂書店 p 189) <https://www.seizando.co.jp/book/6292/>
- 図189 「古墳に描かれた太陽マーク・軍用機の国籍マーク」
- 図190 「稲荷山古墳航空写真(昭和43年撮影)」 『埼玉 稲荷山古墳』昭和55年埼玉教育委員会館 （写真提供：埼玉県さきたま史跡の博物館）
- 図191 「大地に刻まれた太陽マーク(ソイルマーク)」 (THE FLYING SAUCER NEWS 1964/1 VOL.7 NO.1より引用)
- 図192 〔ペルー〕 土器 （シカゴ美術館所蔵） <https://www.artic.edu/artworks/9040/stirrup-spout-vessel-with-spiral-designs>
- 図193 〔メキシコ〕 （シカゴ美術館所蔵） <https://www.artic.edu/artworks/5888/cylindrical-seal-with-flower-like-motif>
- 図194 〔ペルー〕 土器 （シカゴ美術館所蔵） <https://www.artic.edu/artworks/6281/stirrup-spout-vessel-with-bird-head-desi>
- 図195 〔ペルー〕 土器 （シカゴ美術館所蔵） <https://www.artic.edu/artworks/90969/cup-with-repeated-spiral-motifs>
- 図196 〔メキシコ〕 （シカゴ美術館所蔵） <https://www.artic.edu/artworks/120480/roller-seal>
- 図197 〔アメリカ〕 アーカンソン州・土器 （シカゴ美術館所蔵） <https://www.artic.edu/artworks/185165/bottle-with-underwater-serpents>
- 図198 〔エクアドル〕・土製印章 （BIZEN中南米美術館所蔵）
- 図199 「不知火」(宇城市教育委員会提供)
- 図200 「C B A I 不知火観測地点全10ヶ所と不知火発現範囲 1963年9月18日(午前1時3分～5時41分)八代海周辺装飾古墳分布と装飾文様」
CBAI THE FLYING SAUCER NEWS 1963 VOL.6 NO.9
- 図201 「C B A I 1963年9月18日 観測地点からの不知火撮影写真及び観測状況」
CBAI THE FLYING SAUCER NEWS 1963 VOL.6 NO.9
- 図202 「スポットライト状に光を放つ不知火」(イラスト)
- 図203 「等間隔で上昇する不知火」(イラスト)
- 図204 「高速回転する不知火」(イラスト)
- 図205 「上位蜃気楼が発生しているときの空気の温度構造と光の経路」(小樽市総合博物館 提供)
- 図206 「下位蜃気楼が発生しているときの空気の温度構造と光の経路」(小樽市総合博物館 提供)
- 図207 「上位蜃気楼」(知床蜃気楼・幻水研究会提供)
- 図208 「夜の鳥丸半島周辺の下位蜃気楼」[琵琶湖蜃気楼研究会 伴禎(ばん ただし) 提供]
- 図209 「不知火上を飛ぶU F O」 CBAI(1963) THE FLYING SAUCER NEWS Vol.6 No.9
- 図210 「不知火上空に滞空するU F O!」 CBAI(1963) THE FLYING SAUCER NEWS Vol.6 No.9
- 図211 「長迫古墳石材の装飾文」出典：熊本県教育委員会(1984)「熊本県装飾古墳総合調査報告書」175,67の4図(乙益撮影)

- 図212 「直弧文が描かれた妻入家形横口式石棺」
- 図213 「長砂連古墳石室実測図」 熊本県教育委員会(1984)「熊本県装飾古墳総合調査報告書」 p 140, 50の2図(昭和39年斉藤忠・乙益重隆実測, 乙益製図)を
改変
- 図214 「小鼠蔵3号墳」(築後国造 提供)
- 図215 「北神第3地点古墳」(神戸市文化財課提供)
- 図216 「鴨籠古墳石棺」(熊本県立装飾古墳館提供)
- 図217 「鴨籠古墳家形石棺実測図」熊本県教育委員会1984「熊本県装飾古墳総合調査報告書」 p122, 44の4図(昭和56年永田次郎・宮本千絵実測に補筆, 佐藤製
図)を改変
- 図218 「小田良古墳」(熊本県立装飾古墳館提供)
- 図219 「小田良古墳実測図」 熊本県教育委員会1984「熊本県装飾古墳総合調査報告書」 p138, 49の5図 (昭和53年江本・下村実測, 江本製図)を改変
- 図220 「広浦古墳」(熊本県立装飾古墳館提供)
- 図221 「広浦古墳装飾石材実測図」熊本県教育委員会1984「熊本県装飾古墳総合調査報告書」 p144, 51の2図 (昭和49年丸山武水実測, 佐藤淳子製図)を改変
- 図222 「大戸鼻古墳」(熊本県立装飾古墳館提供)
- 図223 「大戸鼻古墳石棺実測図」 熊本県教育委員会1984「熊本県装飾古墳総合調査報告書」 p148, 53の1図(昭和49年松村道博・丸山武水実測, 松村製図)を
改変
- 図224 「竜北高塚原古墳」(熊本県立装飾古墳館提供)
- 図225 「竜北高塚原古墳石棺実測図」熊本県教育委員会1984「熊本県装飾古墳総合調査報告書」 p156, 57の4図 (昭和57年三島・平山・高木・木下実測, 高木
製図)を改変
- 図226 「門前2号古墳装飾石材」(熊本県立装飾古墳館提供)
- 図227 「門前2号古墳石材実測図」熊本県教育委員会1984「熊本県装飾古墳総合調査報告書」 p162, 59の3図(浜田幸作「肥後国八代郡龍峯村の古墳」より)
- 図228 「大鼠蔵東麓1号古墳」(熊本県立装飾古墳館提供)
- 図229 「大鼠蔵東麓1号古墳石材図」熊本県教育委員会1984「熊本県装飾古墳総合調査報告書」 p166, 61の5図 (江上実測, 佐藤淳子製図)を改変
- 図230 「長迫古墳石材の現状」 出典: 熊本県教育委員会(1984)「熊本県装飾古墳総合調査報告書」 175, 67の3図 (乙益重隆撮影)
- 図231 「田川内2号古墳装飾文実測図」熊本県教育委員会1984「熊本県装飾古墳総合調査報告書」 p181, 69の1図 (蓑田田鶴男「金剛の歴史」より)
- 図232 「竹之内古墳」(熊本県立装飾古墳館提供)
- 図233 「竹之内古墳装飾石材実測図」 熊本県教育委員会2020「八代海周辺の装飾古墳ー発生と展開ー」 p137, 図115(佐藤伸二1984に加筆しトレース)
- 図234 「安福寺境内石棺蓋」 迫原市教育委員会文化財課提供(安福寺)
- 図235 「太陽神ラー」 出典: ウィキメディア・コモンズ
「Ra, the Egyptian sun god」 Jeff Dahl, CC BY-SA 4.0 <<https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/>>, ウィキメディア・コモンズ経由で
- 図236 「黄金スペースシャトル」 出典: ウィキメディア・コモンズ Pre-Columbian Birds of Otún, figures of gold and bronze typical of the quimb
aya cultureSantandergr1, CC BY-SA 4.0 <<https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/>>, ウィキメディア・コモンズ経由で
- 図237 「三角縁神獣鏡」(奈良県立橿原考古学研究所提供)
- 図238 「甕棺墓」(写真AC)
- 図239 「画文帯神獣鏡」(奈良県立橿原考古学研究所提供)
- 図240 「黒塚古墳石室内部」(奈良県立橿原考古学研究所提供)
- 図241 「吉野ケ里遺跡」(写真AC)
- 図242 「逆茂木・乱杭と外壕の掘削」(写真AC)
- 図243 「高祖神社」
- 図244 「高祖山」
- 図245 「府県別 三角縁神獣鏡出土数」
- 図246 「八面大王の足湯」
- 図247 「アテルイの居城」
- 図248 「飛騨を守った英雄 両面宿禰像」
- 図249 「不知火」
- 図250 「チブサン古墳」
- 図251 「不知火」
- 図252 「北と南の入れ墨風習の地域」
- 図253 「多良間島」 出典: 小原一夫(1962)南嶋入墨考 p 146 No7
- 図254 「水納島」 出典: 小原一夫(1962)南嶋入墨考 p 147 No3
- 図255 「宮古島」 出典: 小原一夫(1962)南嶋入墨考 p 132 No1
- 図256 「池間島」 出典: 小原一夫(1962)南嶋入墨考 p 142 No2
- 図257 「石垣島」 出典: 小原一夫(1962)南嶋入墨考 p 148 No1
- 図258 「奄美大島」 出典: 小原一夫(1962)南嶋入墨考 p 98 No8

- 図259 「徳之島」 出典：小原一夫(1962)南嶋入墨考 p 104 No6
- 図260 「沖縄、那覇」 小原一夫(1962)南嶋入墨考 p 125 No3
- 図261 「北海道アイヌの入れ墨」 満岡伸一(1924) p 56
- 図262 「喜界島」 小原一夫(1962)南嶋入墨考 p 96 No5
- 図263 「宮古島、池間島、多良間島、水納島の例」 小原一夫(1962)南嶋入墨考 p 69
- 図264 「南島のハジチ文様 沖縄本島及びその属島、八重山諸島、興那国島、大島、徳之島、沖伊良部島の例」 小原一夫(1962) p 65
- 図265 「アイヌの祖印」 杉山寿栄男(1992)「アイヌ文様」第六十六図版 祖印各種 (北海道出版企画センター)
- 図266 「フゴッペ洞窟刻画」 イラスト

表紙

- ・「不知火」 (S. Nunokawa)
- ・「ヌササン」 (川村カ子トアイヌ記念館所蔵)
- ・「長迫古墳石材の装飾文」 出典：熊本県教育委員会 1984 「熊本県装飾古墳総合調査報告書」 p 175, 67の4図
- ・「清戸迫横穴壁画実測図」 (双葉町教育委員会提供)
- ・「アイヌの入墨」 満岡伸一 1924「入墨」(「アイヌの足跡」より)真正堂 p 56
- ・「儀礼用矢筒」 (市立函館博物館所蔵)

☆ タ イ ト ル **A e r o s p a c e U F O N e w s U F O L O G Y V O L . 4 1 - 1 2 0 2 5 - 7**

氏族連合体・日本の原住民『土蜘蛛〔クズ・サエキ・ヤツカハギ・鬼・蛇(オロチ)〕エミシ・アイヌ』
人間国土防衛の歴史とアイヌの口承文芸！！

☆ 科学的なU F O 専門研究誌 Aerospace News Agency sapporo ／ IUOC機関誌

☆ 発 行 日 2025年7月22日 初版第1刷発行

☆ 発 行 所 Aerospace News Agency Sapporo編集局
E-mail : info@aerospacenews.org

☆ 編 集 人 布川賢治

☆ 発 行 人 布川誠一

☆ イ ラ ス ト 小林裕麻

☆ 印刷・製本 プリントハウス時計台ビル店
TEL 011-231-0900
札幌市中央区北1条西2丁目1番地札幌時計台ビルB1F

—非売品— (会員無料頒布)

チプサンの誓い

わが父なるホリー・ティーチャーを迎え入れ、この火の国に宇宙文化圏を形成していた偉大なる日出る処の太陽王国のキングよ。

吾等、CBAのメンバーは王の聖廟の前にぬかずき、その栄光を永久に讃えると共に、必ずやその偉業を実証し、ここに失われし太陽円盤の旗印を遠く海外にたなびかせんことを誓う。

奇しくも、13の同称イニシャルを持つチプサンキングよ、吾等は今ここに永遠の嵐に立ち向かう決意も新たに亡き王の意志を継ぎ、サン・キングダムを復活せんとす。

願わくは、吾等がキングよ、御心も安らかに眠り給え、光は正しい者の為に、暗黒の中にも表れ、その義はとこしえに失せることはないのだ。

日よ、月よ、星よ、太陽王国の誉れを語れ、……いと高き空を翔く円盤もチプサンを祝福せん。

その光輝、天地に満ち、燦然たり……。

1963年9月19日

松村 雄亮



AEAROSPACE NEWS AGENCY SAPPORO



Website : <https://aerospacenews.org/>

E-mail : info@aerospacenews.org

きもの処 円山 彩 蔵
—さくら—

その方の雰囲気にあわせた
洋服姿の中でも映える、
オシャレな着物をご提案する
札幌 円山の
着物セレクトショップ。



着付け教室 各地で開催中:札幌・小樽・旭川・帯広・函館・仙台・大崎・山形



目元美人
百 ~momo~

髪が美しくよみがえる
ノンジアミンカラー・くせ毛カット専門店

- ・世界5カ国で特許をもつキュービズムカット
- ・アレルギー対応カラー
- ・髪質改善ヘナ

BONNIE
hair X design

